


中津市民病院化学療法レジメン

【レジメンNo】S-C26

申請日	2016/8/26	承認日	2016/10/17	委員長	印
レジメン登録	2023/10/1	仮承認日		承認者	印

FOLFOXIRI + Bevacizumab	病名	大腸癌	外科	提出医
対象	切除不能の進行・再発の大腸癌 1次治療以降			

薬剤商品名 (一般名)	投与量 (mg/m ² 等)	投与方法 (div.iv.po等)	投与スケジュール(日)															
			1	7	15	20	22	25	30									
アバスチン(ベバシズマブ)	5mg/kg	div	○															
レボホリナート	200mg/m ²	div	○															
イリノテカン塩酸塩	165mg/m ²	div	○															
オキサリプラチン	85mg/m ²	div	○															
フルオロウラシル	3,200mg/m ²	civ	○→															
投与間隔・休薬期間等:			14日=1コース  1コース 最大8~12コース															

【投与処方例(前投薬など)】治療前には、CVポートを留置すること

*アバスチン投与中は、タンパク尿・血圧測定を実施。

*治療開始前に、UGT1A1の遺伝子多型を調べておくこと。

*多量の腹水・胸水のある患者、イレウス患者等には禁忌(詳しくは添付文書を参照)

① メインキープ【緑】生理食塩液250mL / div

② メイン【赤】生理食塩液100mL+アバスチン/div (初回90分、2回目60分、3回目以降30分で可)

③ メイン【白-1】生理食塩液100mLアロカリス1V+パロノセトロン1V+デキサート12mg /div 30分

④ メイン【白-2】5%ブドウ糖液100mL /div 30分

⑤ メイン【白-3】生理食塩液250mL+イリノテカン /div 1時間

⑥ メイン【黄】5%ブドウ糖液250mL+オキサリプラチン /div 2時間

⑥' Y側管【水色】5%ブドウ糖液250mL+レボホリナート /div 2時間

⑦ メイン【青】生理食塩液1000mL+フルオロウラシル2400mg/m² /civ 46時間

⑧ 【ルアーロック】へパリンNaロックシリンジ（終了後ポートフラッシュ）

} 同時に

※ インフューザーポンプ使用の場合（外来化学療法）

携帯型⑦' 生理食塩液100mL+フルオロウラシル

（生食の量は最終用量が140mLになるように薬剤科で調整） /div 46時間（3.7mL/hr）

制吐剤セット処方⑮

Day2~4 デカドロン4mg 2錠（分1 朝食後）

参考文献 TRIBES試験